

令和4年6月26日執行

大町市長選挙公報

大町市選挙管理委員会

【選挙公約】

・観光振興による地域の活性化 ・WiFi 環境の整備 ・企業誘致による人口減少対策

私には大町に親から譲り受けた田んぼがあり、その耕作のため毎年大町に来て、そのたびごとにどんどん寂しくなっていく大町を感じ、何とか大町を元気にしたいと常々考えていました。大町の外から見た目でどうしたら大町が元気になるのか、私が市長だったらどうするかを述べさせていただきます。

まず、大町には観光資源があります。それを利用して都市部富裕層をターゲットにした観光振興を図るということです。しかし、大町の人気が気づいていない点が1つあります。それはトイレです。ウォッシュレット(温水洗浄便座)化しないと都市部の富裕層は来てくれません。ですからまずはトイレを整備します。そして、各観光スポットに有料トイレを設置し、各家庭のWi-Fi 整備とを組み合わせ、市内全域に Wi-Fi を利用できる環境の整備をおこない、ひいては市民誰もがインターネットを介して行政と相互に情報のやり取りができる双方向通信システムの構築を図ります。

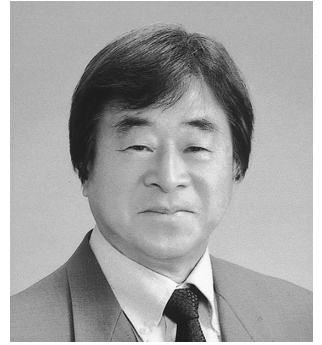
また、高齢化対策として、住民への ICT (情報通信技術) の導入を推進し、オンラインによる買い物やリモート医療、福祉等を可能にして、高齢者の免許更新のハードルが上がる中、車がなくても生活できるよう、高齢者を対象にした無料パソコン講座の開講やパソコン操作補助など、市民全体で高齢者を支える仕組みを作ります。

さらに、大町にショッピングモールがないという若い人からの要望に応えるため、新宿や都心部で日帰りショッピングができるよう、バス運行時間の変更や臨時便の増設等の検討を要請し、都心部への日帰りが容易になる仕組みを作ります。

企業の誘致として、IT 関連企業に大町の自然を活用した大町ならではの発想(水力発電と雪)を基に構想を煮詰め企業誘致します。

松本糸魚川連絡道路は、今のまま作ったら大町は単なる通過町になり、さらに荒廃します。また、盛土の連絡道路など作ったら大町が分断され、大町の財産である大切な景観も失われます。作り方やルートを市民の皆さんと協議をしながら進めます。農業再生支援も補助金なしでやっていけるのかなど、再検討を要する課題にも取り組みます。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

鈴木良三公式 HP : <http://www.youga.net/oomachi>



鈴木良三(すずきりょうぞう)
S三十年十二月十二日生 六十六才
東京都世田谷区用賀三丁目二十一番一号
大町高校卒業 法政大学経済学部卒業
パソコンスクール講師・行政書士

未来に向かい 市民一人ひとりが 大切にされる 持続可能なまちづくり

牛越徹の
5つの
重点目標

- 1 安定した雇用の場の確保と創業・起業を支援!
- 2 大町らしさを活かし新しい人の流れを!
- 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる!
- 4 安心安全な暮らしと時代に合った地域づくりを!
- 5 豊かな自然を守り持続可能な地域社会を!



うしこし
と
おる
牛越徹
(71歳)
学歴 大町(現大町岳陽)高等学校卒業
早稲田大学政治経済学部卒業
職歴等 長野県財政改革担当参事へ上伊那地方事務所長
大町市長(四期)へ北アルプス広域連合長